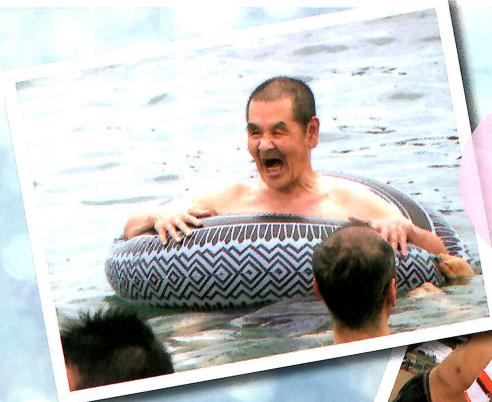




カシナ坂 だより

第25号
平成25年11月

九頭竜厚生事業団
九頭竜ワークショップ
広報委員会
☎ 0779-87-3003



九頭竜ワーレクシヨップでは、創立当時から生活用水確保に悩んで来ました。上水道が整備された後も、水源地の環境変化や利用者定員の増加、設備拡充などに対応できなくなつて来ていて、昨年秋には、危機的な状況に陥りました。市内の勝山市浄水場から九頭竜ワーレクシヨップの貯水槽まで、職員がタンク車で運び込むということを毎日繰り返し、この作業がおよそ一ヶ月続きました。勝山市にも相談しましたが、現在の市の設備上、すぐに供給量は増やせないとことで、やむを得ず独自に敷地内に井戸を掘つて生活用水を確保することを決断しました。昨年暮れに水源調査を行ひ、雪溶け後の四月から井戸掘削を進めてきました。古くから、この地は水が少ない台地と言われてきていて、事実、なかなか豊富な水脈に行き着くことが出来ず、固い岩盤等のため工事も困難を極めた期間もあつて、約一ヶ月遅れで、井戸掘削工事が終了しました。この十月からは、これまでの給水設備を活かした上で、井戸を核とする新しい給水システムにより、生活用水を確保できる見通となりました。今回のように、古い給水設備の再点検等、困難に直面する度に、前理事長はじめ多くの職員の壮絶な苦労と努力の痕跡に触れることがあります。法人創立三十六年目達の思いを胸に、抜本的な計画も見据えながら、整備を進めて行きたいと思ひます。今後とも、皆様のご支援ご協力のほど宜しくお願ひ申し上げます。

まで経験したことがないような異常気象でした。今年の九頭竜ワーケーション「夏まつり」は、七月後半から猛暑と大雨が交互に繰り返されたため、グラウンド整地やステージ設営などの会場準備が進まず、準備段階で開催会場は屋内体育館としました。創立当初から行つてゐる「夏まつり」は、今回で三十六回目になりますが、準備段階から屋内開催と決めたのは、今回が初めてのことです。かつて「夏まつり」のよくな霧雨の中、クーラーのない体育館は蒸し風呂状態で、グラウンドでの火の祭典や花火大会もなく不完全燃焼だった方も多かつたかも知れません。来年度は、グラウンドの水はけ対策や、ステージ作りの省力化を考えながら、是非とも屋外で開催できるようにしたいと思います。

ところで、今年は、立秋後も相変わらずの猛暑の日が続いています。が、晴天が長く続くと、心配されるのが水不足です。

この夏は大変な猛暑でした。全国的にも、猛暑・晴天地帯と豪雨地帯が生じ、気象条件が同じ地域に居座った結果、水不足地帯と豪雨災害地帯ができるという、これ

異常な猛暑が続きました

社会福祉法人 九頭竜厚生事業団
理事長 兼 九頭竜ワーケーション所

五十嵐
研治郎

目次

- P1 五十嵐所長挨拶

P2 南管理者挨拶、自治会

新規利用者様・職員紹介

P3 福井事業所行事紹介

- P4・5 勝山事業所行事紹介

P6 シルバーケア九頭竜・デイサービスセンター九頭竜活動紹介

P7 相談支援事業所紹介、太陽光発電事業紹介、平成24年度決算報告

P8 寄付金・寄贈品のご紹介、居宇介護事業所紹介、編集後記

ごあいさつ



自治会長 前原宗明

平成二十五年度自治会長を務めさせて頂く前原宗明です。私は平成十八年十月十二日、早いもので七年が経とうとしています。病気になつて施設生活を送らなければならぬと決ました時、正直戸惑いました。始めに「ご縁あつて」と言いましたが、人との縁とは不思議なもので、必要な時に、必要な人と出会うのだそうです。それでは一瞬早すぎず、一瞬遅すぎず: そう聞いたことがあります。私がワークショップに入所したことは意味があるのだと思つて、今は帰れる場所があることを幸せに思つています。昨年秋には、障害者虐待防止法が施行され、今年の六月には、国で障害者差別解消法が可決されました。日本国内でも障害者の方が平等に安心して生活していく環境が少しづつ整つてきていて、最後に現在、私たちが利用している福祉サービスは、毎年のよう改訂され、制度は発展途上の段階にあるように思ひます。一日も早く福祉サービスが定着するよう期待せずにおれません。これからも、利用者の皆さんのが有意義な生活を送ることができるように、自治会として積極的に意見を出し合い頑張つていきたいと、思ひますので、皆様のご支援、ご指導をお願い申し上げまして、挨拶とさせて頂きます。

就労支援を通して最近思うこと

就労支援事業所 管理者 南 健治



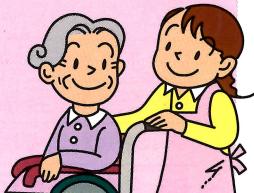
平成十八年十月の障害者自立支援法の施行により従来の障害者福祉の制度が大きく変わり、それまでの授産施設作業部門が福祉サービス事業の一環として、平成二十二年十二月に九頭竜ワークショップ就労支援事業所となりました。就労支援のスタッフは管理者をはじめ全員が旧授産施設の作業指導員で配置されました。業務内容はこれまで同様の作業管理に加えて、苦情解決をはじめ入退所や障害福祉サービス費請求、提出書類に至るまで各事業所で行なわなければなりません。業務の大半は専用ソフトを中心とした情報機器の活用により辛うじて運営出来ているのが現状です。ただ、以前に比べて施設と言うか福祉業務がマニュアル化しすぎて利用者と支援員の明文化された立場だけが優先していくのが心さびしく感じるこの頃です。極めて個人的な感想ですが以前の九頭竜ワークショップでは、苦しみや楽しみを共有することで理解と寛容が行動のエネルギーになつていたように思います。法改正により、経済活動が認められた唯一の福祉事業が就労支援事業所ですが、福祉サービスの提供と経済活動を同時に満たすという一見矛盾している困難こそが、障害者就労支援における高い専門性として認識していくことに繋がり、就労支援員の使命と改めて肝に銘じて、今後も微力ながら九頭竜ワークショップで頑張りたいと思います。

新規利用者様及び職員紹介

利用者

上野の郷
酒井 基行 様七瀬の郷
渕上 直樹 様いずみの郷
東 博和 様

職員

上野の郷 生活支援員
水上 幸千代上野の郷 生活支援員
松浦 隼人上野の郷 生活支援員
中村 美穂いずみの郷 生活支援員
米村 和彰シルバーケア九頭竜 看護師
山本 順子シルバーケア九頭竜 介護員
木嶋 壮太郎シルバーケア九頭竜 介護員
中野 美緒いずみの郷 生活支援員
中辻 貴幸デイサービスセンター九頭竜 介護員
村下 浩治七瀬の郷 生活支援員
河合 瑞江七瀬の郷 生活支援員
米屋 淳美

福井事業所行事紹介



初めてのBBQ、
外で食べるお肉は
おいしいな♪

5月BBQ



七瀬の郷



クラス活動



毎月第1・3木曜日に
クラブ活動を行っています。



作詞…利用者一同
作曲…職員
利用者から七瀬の郷に
ふさわしい言葉を募り
作詞に取り組みました。



外出支援

ショッピング
アピタ飯塚店



サーカス観賞



びっくり仰天!
どの演技も
すごかったなあ~。



勝山事業所行事紹介

いつたい
どんな顔になつたのかな…



5月8日

4月・5月
誕生会

3月6日

2月・3月
誕生会



ボランティアの学生さんに
手伝ってもらい、
楽しかつたです。

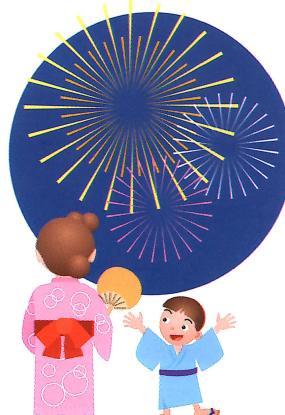


海水浴

7月24日



6月8日 県障害者
スポーツ大会



夏まつり

8月3日



各事業所行事紹介



しづか
の郷



いづみ
の郷



利用者研修旅行
(三重)



シルバーケア九頭竜とデイサービスから こんにちは

7月19日 イベントメニュー



イフスコさんによる企画で、この日のおやつはビュッフェススタイルの豪華スイーツでした。皆さん、とても喜ばれました。

8月3日 夏まつり

シルバーケア九頭竜代表で、みんなで「みちづれ」を熱唱しました。

7月26日 ミニミニ夏まつり



シルバーケア九頭竜食堂にて、ミニミニ夏まつりを開催しました。わたがし、チョコバナナ、カステラ、ヨーヨー釣り、的当てゲーム等…利用者様、職員共に、笑顔あふれる夏まつりになりました。

マイナス1

百歳ばんざい

デイサービスご利用の

壁本きくゑ様のご紹介

(大正3年8月26日 99歳)



●生い立ちをお聞かせください

愛知県の豊橋市で私は生まれたんや。兄が2人、妹は4人いてね、7人兄弟の長女やね。3歳の時に、勝山の北谷に引越ししてきたんや。

●北谷での暮らしはどんな風でした

父が、北谷の山の中で炭焼きをしてのう、私は学校を休んで手伝っていたんや。生活は楽じゃなかつたな。尋常小学校は3年までしか行かなかつたな。炭を背負って小屋まで長いこと歩いての、炭焼小屋によつて父と泊まつたわ。炭焼きの手伝いは13歳までやってたんや。電気がないんで、ランプに火を灯すんだけど、夜は真っ暗で怖かつたな。でもな、年末になると炭焼きで稼いだお金で米一俵買えたんや。母がその時は本当に喜んでいたな。年が明けると父が勝山の町に買い物に出て、缶に一杯の、お菓子、飴玉なんか買ってきてくれて、そりゃもう私は嬉しくて嬉しくて仕方がなかつたな…。

大きくなつてからは、福井に奉公しに行ったんや。学校の先生のところ、お医者さんのところ、いろいろ行ったんやけど、そのご縁で、21歳のときに、お嫁に行く先を世話してもらつたんや。私は、女の子7人と男の2人産んだんやけど、今は、娘6人、息子1人が元気に生きてますわ。

●結婚してからの生活をお聞かせください

結婚してからは、21歳から60歳まで機屋で一生懸命働いたんや。ケイティー、わだや、山岸と勤め、松文で定年を迎えたんや。機屋は若い頃は、辛いことが多くて泣いてばっかりいたな、機を織っていると糸どうしが絡んでのう、それを直すのが難しくて、辛かったんや、怒られて、トイレでよく泣いてたな…。定年になって、初めて年金が死ぬまでもらえるということが分つたんや。働いてきて良かったって、そりゃもう嬉しかつたな。

●仕事を辞めてからはどんな生活だったんですか

それからは、孫の守り、家事なんかをして楽しく過ごしてきましたわ。88歳まで食事を作っていたんだけど、おばあちゃんが作ったのはおいしい、とみんなおいしそうに食べてくれたのう、90歳まではミシンも踏んでいたんや。

●長生きの秘訣をお聞かせください

秘訣と言つてもなんもないな。食事で気をつけていることもあまりないんやけど、朝ご飯の梅干しは、もう何十年も続けているのう。いつの間にか99歳になつてもたなあ。私は負けず嫌いで、何でも一生懸命やつてきたんや、そのことも元気の源になっているんかもな。(笑)

●今の若い人に言いたいことは何かありますか

私は尋常小学校3年生までしか通つていないので、ひらがなしか習わなかつたんや。漢字は新聞を読むようになって、少しずつ読めるようになったけど、今でも書けんわなあ。今の子供は学校へ行くのが当たり前やけど、私の時はそうやなかつたんや。だから勉強できるっていうことは、とてもありがたいって、今も子供たちに言つてるんや。ほんとに今の子はありがたいのう。

※今回、インタビューをさせて頂いて、一生懸命生きてこられた勝山女性のたくましさを感じました。笑顔を絶やさずに話される壁本さんに、心の元気が体を引っ張つていることを感じました。ありがとうございました。

九頭竜相談支援事業所（奥越管内）
七瀬相談支援事業所（福井市管内）

これから、福祉サービスを利用したいと考えている方へ

【内容】皆様の生活に対する意向、総合的な援助の方針、解決すべき課題、サービス目的、色々な事業所を利用するに当たり、相談や総合的な計画を作成させて頂きます。



九頭竜相談支援事業所
本部（九頭竜ワークショップ）
担当者 光澤・松井・黒田（兼）

七瀬相談支援事業所
担当者 水上・黒田

七瀬の郷における太陽光発電事業について

太陽光発電システムは、CO₂の削減や災害時の非常用電源を確保することができ、又、再生可能エネルギーとしても注目されています。

平成25年3月29日に、五十嵐理事長、「設備等工事施工委員会」の委員の方、川西地区の監事・評議員の方、七瀬の郷利用者様の出席のもと、太陽光発電開始式が行われました。理事長・委員・利用者様がメインブレイカーを入力し、北陸電力との連携・売電が開始されました。



平成24年度社会福祉法人九頭竜厚生事業団の財務諸表を公開します

平成25年5月29日開催の理事会・評議員会で承認されたものを簡略化した内容となっております。

貸借対照表（平成25年3月31日現在）

科 目	金額(千円)
資 産 の 部	
流動資産	1,422,402
固定資産	2,687,506
(基本財産)	2,156,782
(その他の固定資産)	530,724
負債及び純資産の部合計	4,109,908

科 目	金額(千円)
負 債 の 部	
流动負債	143,319
固定負債	102,108
負債の部合計	245,427
純資産の部	388,794
	国庫補助金等特別積立金 543,142
	その他の積立金 198,321
	次期繰越活動増減差額 2,734,224
	うち当期活動増減差額 137,335
	純資産の部合計 3,864,481
	負債及び純資産の部合計 4,109,908

事業活動計画書（自平成24年4月1日（至）25年3月31日）

科 目	金額(千円)
サービス活動費用計(1)	1,705,110
サービス活動費用計(2)	1,582,417
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	122,693
サービス活動外収益計(4)	21,961
サービス活動外費用計(5)	8,042
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	13,919
経常増減差額(7)=(3)+(6)	136,612
特別収益計(8)	779
特別費用計(9)	56
特別増減差額(10)=(8)-(9)	723
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	137,335
前期活動増減差額(12)	2,622,688
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,760,023
その他の積立金積立額(16)	25,800
次期繰越活動増減差額(17)=(13)-(16)	2,734,223

資金収支計算書（自平成24年4月1日（至）25年3月31日）

科 目	金額(千円)
事業活動収入計(1)	1,727,071
事業活動支出計(2)	1,479,916
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	247,155
施設整備等収入計(4)	156
施設整備等支出計(5)	51,740
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 51,584
その他の活動による収入計(7)	21,408
その他の活動による支出計(8)	33,368
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 11,960
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	183,611
前期末支払資金残高(12)	1,089,155
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,272,766

寄付・寄贈一覧 (順不同)

平成25年1月1日～8月31日

寄付金

客贈品

協)郷江校校子場(株)店工會店(株)甲江藏会
会
社の 学学
区 田 ぎ 里 糧 級 支
地 布 施 や 東 別 釀医バ井ダ (株)イマ凌
寺 木 山 立 崎 ル 電 葉 デ 静清
泉 三 川 製 田 水 の
水 井 越 マ 三 メ

その他、個人様からもご寄贈頂いております。ご寄付・ご寄贈・ご奉仕くださいましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。

青い鳥郵便葉書の 無償配布について

5月9日に勝山郵便局の方が来所され、青い鳥郵便葉書を頂き、利用者様に配布させて頂きました。温かいお心遣いに、感謝申し上げます。



就労支援事業所における出荷用陸屋根設置について

自動車加工部品の品質を確保するため、安全に自動車加工部品を積み下ろしでき、又、出荷口での雨や雪を避けられるよう、陸屋根の設置と陸屋根直下部分（荷とき場）のコンクリート舗装工事を施工しました。

清水基金の助成金と自己資金により、平成25年4月12日に工事安全祈願祭を執り行い、速やかに着工致しました。



A man with white hair, wearing a dark long-sleeved shirt, stands at a white table. He is looking down at a small arrangement of greenery and a red candle. On the table, there is also a wooden birdhouse and a potted plant.

介護でお困りのこととはございませんか?



みんなの
やさしい気持ちを
大切にしたい
皆様の不安を
安心に変える
お手伝いを
させて頂きます。

- 介護に疲れた
 - 親の認知症が進んでおり、どのようにしていいのかわからない
 - 退院後は介護が必要となるので、生活中に不安がある
 - 昼間家族がいないので心配。どうしたらいいのかわからない
 - 介護保険制度について詳しく知りたい
 - いつまでも健康でいたい。介護が必要な状態にならないよう、予防したい
 - 介護保険に関する相談・手続き等代行して欲しい

★相談内容については固く秘密をお守り致します

九頭龍ワークショップ居宅介護支援事業所 ☎0779-87-3003(内線170)(担当:齊藤・加藤・前田)

編集後記

編集後記 4月より広報委員会のメンバーが替わり、25号の発刊が初の仕事となりました。8月発刊予定でしたが、思うように仕事が進まず今になってしまったことをお詫び致します。次回は1月発刊予定ですので、遅れないように努力していきたいと思います。
(松田)

